

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	旭川市 (01204)
地域名 (地域内農業集落名)	雨紛・上雨紛 (上雨紛1・上雨紛2・上雨紛4・雨紛1・雨紛2・雨紛3)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	496.4 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	489.0 ha
② 田の面積	449.5 ha
③ 畑の面積(果樹, 茶等を含む)	46.9 ha
④ 区域内において, 規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.1 ha
⑤ 区域内において, 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	7.1 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・神居山をはじめとした山沿いに広がる本地区は、美瑛川の流域に属する平坦部を中心に、田としての水利条件の整備が進んでおり、良質な米を中心に、メロン、きゅうり、葉物などの様々な野菜の作付けが行われている。  
 ・市街地に隣接していることもあって、近年の消費者の環境に対する意識の高まりに対応する意識が高く、減農薬などの環境負荷の軽減に配慮した生産方式に積極的に取り組んでいる。  
 ・離農に伴う廃屋等も目立つようになってきており、農地の規模拡大・集積が進めていくには、農地以外にも宅地や住宅などについても総合的に解決していく必要がある。  
 ・今後、水田活用交付金が交付対象外となった水田について、水稻農家では集積・集約が困難になっていくことが想定される。後継者や新規就農者等の多様な経営体の確保が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・将来に持続可能な営農体制づくりに向けて、水稻を主幹とした経営の複合化・大規模化を推進する一方で、施設園芸を営む多様な担い手の育成を図っていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者, 認定新規就農者等)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	87.9 %	将来の目標とする集積率	88 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・担い手が利用する農地の団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積, 集団化の取組
・農地中間管理機構を活用して, 認定農業者等を中心に団地面積の拡大を進めるとともに, 担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け, 担い手の経営意向を斟酌し, 段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
・今後, 美瑛川下流地区として国営事業による幹線用水路の整備が予定されており, 整備後には道営事業による基盤整備を進めていくことを検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・市町村やJAと連携し, 新規就農者の受け入れ体制を構築するほか, 地域外の農業者(入作者)を受け入れていく。 ・【新規就農者】 ●●●●(施設野菜, 指導農家:●●●●・●●●●・●●●●)R5研修開始, R7就農予定
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・今後担い手が高齢化で離農していくことを想定し, 今後の農作業委託の取組について関係機関と連携しながら検討していく必要がある。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて, 必要な事項を選択し, 取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①地域における農業被害の状況を把握するとともに, 鳥獣被害対策のノウハウの構築と新たな捕獲人材の確保・育成を行っていく。
- ②みどりの食料システム戦略を踏まえ, 有機農業などの環境に配慮した農業の推進に努める。
- ③担い手の減少の中でも生産力を維持するために, スマート農業技術を適切に活用して生産の効率化や品質の向上を目指す。
- ④実需と連携し, 需要拡大が期待される麦・大豆・高収益作物等・輸出米・加工米の生産に取り組む。
- ⑩農地転用に係る地域計画の除外について, 農業経営に必要な場合は地域での協議を不要とする。



4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状 (令和6年10月1日時点)			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認定農業者	肉牛・いね科牧草	2.3 ha	ha	肉牛・いね科牧草	2.3 ha	ha		農業を担う者一同
2	認定農業者	水稲・メロン・そば	2.8 ha	ha	水稲・メロン・そば	2.8 ha	ha		農業を担う者一同
3	認定農業者	水稲・メロン	6.6 ha	ha	水稲・メロン	6.6 ha	ha		農業を担う者一同
4	認定農業者	水稲・大豆	11.8 ha	ha	水稲・大豆	11.8 ha	ha		農業を担う者一同
5	認定農業者	水稲	7.0 ha	ha	水稲	7.0 ha	ha		農業を担う者一同
6	認定農業者	水稲・そば・大豆	34.7 ha	ha	水稲・そば・大豆	34.7 ha	ha		農業を担う者一同
7	認定農業者	そば	2.9 ha	ha	そば	2.9 ha	ha		農業を担う者一同
8	認定農業者	水稲・そば	16.5 ha	ha	水稲・そば	16.5 ha	ha		農業を担う者一同
9	認定農業者	水稲	44.9 ha	ha	水稲	44.9 ha	ha		農業を担う者一同
10	認定農業者	水稲・メロン・レタス	12.3 ha	ha	水稲・メロン・レタス	12.3 ha	ha		農業を担う者一同
11	認定農業者	そば	2.1 ha	ha	そば	2.1 ha	ha		農業を担う者一同
12	認定農業者	そば	3.4 ha	ha	そば	3.4 ha	ha		農業を担う者一同
13	認定農業者	そば	5.2 ha	ha	そば	5.2 ha	ha		農業を担う者一同
14	認定農業者	そば	4.8 ha	ha	そば	4.8 ha	ha		農業を担う者一同
15	認定農業者	そば	4.7 ha	ha	そば	4.7 ha	ha		農業を担う者一同
16	認定農業者	いね科牧草	1.2 ha	ha	いね科牧草	1.2 ha	ha		農業を担う者一同
17	認定農業者	そば	2.8 ha	ha	そば	2.8 ha	ha		農業を担う者一同
18	認定農業者	水稲・そば・いね科牧草	27.0 ha	ha	水稲・そば・いね科牧草	27.0 ha	ha		農業を担う者一同
19	認定農業者	乳牛・いね科牧草	12.9 ha	ha	乳牛・いね科牧草	12.9 ha	ha		農業を担う者一同
20	認定農業者	水稲・そば・メロン	20.7 ha	ha	水稲・そば・メロン	20.7 ha	ha		農業を担う者一同
21	認定農業者	水稲・もろみ(子実)	21.3 ha	ha	水稲・もろみ(子実)	21.3 ha	ha		農業を担う者一同
22	認定農業者	水稲・そば・大豆	18.0 ha	ha	水稲・そば・大豆	18.0 ha	ha		農業を担う者一同
23	認定農業者	そば	2.6 ha	ha	そば	2.6 ha	ha		農業を担う者一同
24	認定農業者	水稲	5.5 ha	ha	水稲	5.5 ha	ha		農業を担う者一同
25	認定農業者	水稲・なす	4.7 ha	ha	水稲・なす	4.7 ha	ha		農業を担う者一同
26	認定農業者	水稲・そば	16.1 ha	ha	水稲・そば	16.1 ha	ha		農業を担う者一同
27	認定農業者	いね科牧草・そば	3.3 ha	ha	いね科牧草・そば	3.3 ha	ha		農業を担う者一同
28	認定農業者	そば・その他果菜類・トマト	6.3 ha	ha	そば・その他果菜類・トマト	6.3 ha	ha		農業を担う者一同
29	認定農業者	そば	6.6 ha	ha	そば	6.6 ha	ha		農業を担う者一同
30	認定農業者	水稲・メロン・レタス	0.7 ha	ha	水稲・メロン・レタス	0.7 ha	ha		農業を担う者一同
31	認定農業者	水稲・そば・大豆	14.8 ha	ha	水稲・そば・大豆	14.8 ha	ha		農業を担う者一同
32	認定農業者	水稲・そば	14.6 ha	ha	水稲・そば	14.6 ha	ha		農業を担う者一同
33	認定農業者	大豆・そば	10.5 ha	ha	大豆・そば	10.5 ha	ha		農業を担う者一同
34	認定農業者	大豆・そば	2.3 ha	ha	大豆・そば	2.3 ha	ha		農業を担う者一同
35	認定農業者	そば・水稲	5.9 ha	ha	そば・水稲	5.9 ha	ha		農業を担う者一同
36	認定農業者	水稲・そば・その他野菜	29.0 ha	ha	水稲・そば・その他野菜	29.0 ha	ha		農業を担う者一同
37	認定農業者	いね科牧草・水稲	2.6 ha	ha	いね科牧草・水稲	2.6 ha	ha		農業を担う者一同
38	認定農業者	水稲・レタス・トマト	0.3 ha	ha	水稲・レタス・トマト	0.3 ha	ha		農業を担う者一同
39	認定農業者	水稲・そば	18.3 ha	ha	水稲・そば	18.3 ha	ha		農業を担う者一同
40	認定農業者	水稲	1.9 ha	ha	水稲	1.9 ha	ha		農業を担う者一同
41	認定農業者	そば	0.3 ha	ha	そば	0.3 ha	ha		農業を担う者一同
42	認定農業者	水稲・そば・きゅうり	17.7 ha	ha	水稲・そば・きゅうり	17.7 ha	ha		農業を担う者一同
43	認定農業者	水稲・そば・大豆	4.5 ha	ha	水稲・そば・大豆	4.5 ha	ha		農業を担う者一同
44	認定農業者	そば・水稲	2.1 ha	ha	そば・水稲	2.1 ha	ha		農業を担う者一同
計	利用者 担い手以外の農地利用者120名		60.1 ha	ha		53.0 ha	ha		農業を担う者一同
			496.4 ha			489.3 ha			